

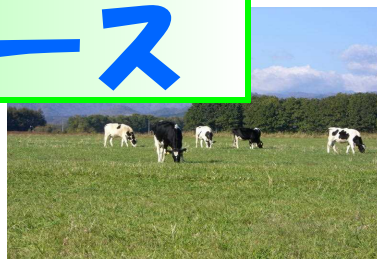
2025年 4月 1日発行
(公財) 北海道農業公社

▼ 公社HP

<https://www.adhokkaido.or.jp/>



農業公社 ニュース



(第28号)

新規採用者16名(うち嘱託採用5名)の仲間を迎え、当公社の新年度がスタートしました。

厳しい経営環境が続く中、国においては、昨年6月に施行の改正食料・農業・農村基本法に基づく新たな基本計画が間もなく閣議決定される見込みですが、食料安全保障・安定供給の基盤となる「人と農地」に係る構造施策の重要性がこれまで以上に増すものと考えており、当公社としても「計画的かつ継続的な事業推進」に一層努めていかなければならないものと改めて認識しているところです。

これから春の農作業が本格化します。今年の夏も全国的に猛暑が予想されておりますが、豊穡の秋を迎えられるよう祈念しつつ、関係機関・団体の方々と緊密に連携しながら、各種業務に鋭意取り組んでまいりたいと存じます。

「農業公社ニュース」の第28号をお届けいたします。

■ 山中 前常務理事が北海道産業貢献賞を受賞

多年にわたり本道農業の発展に貢献し、その功績が特に顕著な方を表彰する「北海道産業貢献賞(農業関係功労者)」をさる2月12日、当公社の前常務理事・山中信昭が受賞いたしました。

山中前常務理事は、昭和57年4月に財団法人北海道農業開発公社に入社して以来、酪農における経営の合理化や規模拡大に向けた自給飼料基盤及び施設等の整備はもとより、先進技術を活用した効率的な農業機械施工、さらには牧場整備等を通じた優良な乳肉用牛の安定供給等の時代の変化に即応した新たな取組や体制整備を進めるなど、大規模酪農・畜産経営を支え、本道農業・農村の発展に貢献したことが受賞理由となったものです。

授賞式当日は、現居住地の旭川市から移動のうえ、札幌市内で北海道の三橋副知事から表彰状を授与いただきました。



▲ 表彰状を授与される山中前常務理事



▲ 集合写真

【総務部】

■ 就業時間変更のお知らせ

このたび当会社では、働き方改革の一環として、この4月より就業時間を以下のとおり変更させていただくこととなりましたので、お知らせいたしますとともに、何とぞご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

- ▶ 変更後の就業時間
9時～17時30分
※ 業務日：月～金（祝日及び当会社指定休日を除く）
- ▶ 適用開始日
令和7年4月1日（火）～

【総務部】

■ 来場者200人超えの大盛況！

～ 3/8「北海道新規就農フェア」開催 ～

Web広告やJR・市営地下鉄の車内広告、テレビ・ラジオ番組内での告知など、多方面にわたるチャンネルで開催告知に取り組んだ「北海道新規就農フェア」を、さる3月8日（土）ホテルポールスター札幌で開催しました。

昨年8月に続く令和6年度2回目の開催で、出展した全道55地域がそれぞれ工夫をこらした魅力あふれるブースを準備の上、相談者の方々を迎えておりました。

当会社も就農コーディネーターが「なんでも相談ブース」を出展し、道庁技術普及課のエキスパート3名にご協力いただきながら、相談者の皆さんを全力でサポートさせていただいた次第です。

当日は朝から来場者の出足が好調で、各地の出展ブースでは、相談者が熱心に説明を受ける姿が見られました。午後に入っても来場者は途切れず、会場内の活気が続いていたのが印象的でした。

結局、この日の来場者は201人と、大台を超える盛況に。出展者も相談

者の質・量に「手ごたえ」を感じていただいたようで、事後のアンケートでは高い満足度が示されました。

大きなトラブルもなく、無事に終わることができました。出展者をはじめ関係者の皆さん、ありがとうございました！！

次回開催は今年の7月5日（土）・6日（日）で、初の「2日制開催」にチャレンジします！



▲ 当会社の「なんでも相談コーナー」



▲ 先輩就農者もブースで対応



▲ 途切れない相談者、相談者…

【担い手支援部】

■ 商品開発や販売戦略への取組を専門家がサポート

～ 6次産業化の意欲は回復傾向！ ～

北海道6次産業化サポートセンターがさる3/19で「令和6年度の活動」を完了しました。

相談件数は昨年度を11%上回る194件、専門家を派遣して6次産業化に向けた経営改善戦略の策定をサポートする『支援対象者』には、目標を1件上回る10件が選定されるなど、生産者の6次産業化に対する関心や投資意欲が回復傾向を示しています。

支援対象者には、新顔作物のさつまいもを利用した商品開発やラベンダーの加工、地元の小麦を使用したピザの販売、地域のブランド牛を素材にした冷凍牛丼の商品化と販売戦略の策定など、意欲とバラエティーにあふれた取組が揃っています。

7年度も、早ければ4月中旬のサポートセンター開設を目指して準備を進めています。積極的なご利用をお待ちしております！

<https://www.adhokkaido.or.jp/keieisodan/6jisangyo.html>

▲ 6次産業化サポートセンターHP

【農業経営相談室】

■ 「持続可能な酪農畜産に寄与するスマート農業技術」をテーマに
～ 北海道高度情報化農業研究会 スマート農業セミナーを開催 ～

北海道高度情報化農業研究会（事務局：当公社）は、「持続可能な酪農畜産に寄与するスマート農業技術」をテーマとして、さる2月27日にスマート農業セミナーを開催（共催：（一社）北海道産学官研究フォーラム）いたしました。会場、オンラインあわせて道内外から160名の方々にご参加をいただきました。

今回のセミナーは、酪農畜産においてもセンシング、モニタリング等スマート技術が活用できる時代となってきたことから、これら技術の現場導入への期待や課題、将来展望を議論することで、多頭化する酪農畜産の持続的な発展を探ることを目的としたものです。

小田原会長をはじめ3名の講師の方々にご講演いただくとともに、講演後のパネルディスカッションを通じて、スマート農業技術の社会実装やコスト面、情報共有における課題及び可能性など、幅広い意見が交わされました。

【プログラム】：

13:15-13:20 開会の挨拶

13:20-13:50 講演 1 「酪農畜産をめぐる情勢」

北海道高度情報化農業研究会 会長 小田原輝和氏



13:50-14:30 講演 2 「乳用哺育牛の健全な発育と管理省力化を両立させるスマート技術の開発」

北海道大学 大学院農学研究院 教授 上田宏一郎氏



14:30-15:10 講演 3 「先端生物化学、IoT 及び宇宙技術による戦略的スマート放牧技術の可能性」

北海道大学 北方生物圏フィールド科学センター 教授 後藤貴文氏



15:10-15:20 休憩

15:20-16:30 パネルディスカッション

テーマ：「酪農畜産に寄与するスマート農業技術の可能性」を探る

ファシリテーター：農研機構 北海道農業研究センター寒地酪農研究領域 領域長 矢用健一氏
(15分プレゼン)



パネリスト：十勝農業協同組合連合会 畜産事業部 湧洞牧場 場長 早田典生氏
(15分プレゼン)



北海道高度情報化農業研究会 会長 小田原輝和氏

北海道大学 大学院農学研究院 教授 上田宏一郎氏

北海道大学 北方生物圏フィールド科学センター 教授 後藤貴文氏

16:30

閉会



▲ 小田原会長挨拶及び講演



▲ パネルディスカッションの様子

<https://www.bpe.agr.hokudai.ac.jp/hai/>

▲ 北海道高度情報化農業研究会HP

【農村施設部】

■ 令和7年度 乳肉用牛貸付事業の事業参加者募集中です

令和7年度実施分の乳肉用牛貸付事業については、先月3月中旬より全道の農協ほか宛てに事業の参加希望調査を実施しております。昨年度は、多くの皆さまに事業をご利用いただいたことに御礼申し上げますとともに、毎年ご利用して下さる常連農協さん、農家さんには心から感謝を申し上げます。もちろん時々のご利用、新規の方々であっても同様です。ありがとうございます。

現在事業参加をご検討中の方、もしくは団体担当の方、内容の問合せだけでも構いません。担当者が事業内容を詳しくご説明いたしますので、是非とも以下の連絡先までお問い合わせください。

ここで1つ留意点ですが、この事業は乳肉用牛の導入を希望する農家の皆さんへ、当社が購入した乳肉用牛を地元農協等を通じて一定期間貸し付けし譲渡する事業となっておりますので、農家の皆さんへの直接貸付は行っておりません。事業の概要は以下のとおりとなっております。

皆さまのご参加をお待ちしております！！

【公社連絡先】

北海道農業公社 畜産部

(直通 ☎ 011-241-5761)

(fax ☎ 011-271-3776)

🐄 乳牛担当：濱田 (ハマダ)

🐄 肉牛担当：昆 (コン)



公社牛貸付事業 (乳用牛)

- 補助金 ~ 無 (非補助事業です)
- 導入牛 ~ ホルスタイン種で10か月以上の育成牛、18か月以上の成牛
- 貸付期間 ~ 5年以内
- 譲渡代金 ~ 購入価格と同額
- 管理料 ~ 事業経費として毎年購入価格の1.2%
- 導入期間 ~ 4月中旬から令和8年2月末まで
- 導入頭数 ~ 7年度は350頭程度の導入を計画しています

優良肉用牛貸付事業 (肉用牛)

- 補助金 ~ 有の場合 (要件により6万円、9万円のいずれか)
無の場合 (非補助事業ですが他の補助事業との重複可能)
- 導入牛 ~ 黒毛和種・褐毛和種・日本短角種で6か月以上12か月未満の子牛、または48か月未満の成牛
- 導入要件 ~ 導入牛の父 (種雄牛) によって補助対象外となる場合あり
- 貸付期間 ~ 6年以内
- 譲渡代金 ~ 購入価格 + 借入金利息相当額 - 補助金
- 管理料 ~ 事業経費として毎年定額3,500円 (税抜)
- 導入期間 ~ 5月から令和8年3月上旬まで
- 導入頭数 ~ 7年度は200頭程度の導入を計画しています

【畜産部】

■ 5つの『安全衛生管理目標』を掲げて

～「令和7年度 総合安全衛生管理方針」を策定し安全衛生活動を推進～

当公社職員一人ひとりが安全かつ健康（心と体）に働くことができるよう、「令和7年度 総合安全衛生管理方針」を策定しました。

当管理方針に5つの『安全衛生管理目標』を掲げて、「無事故・無災害」及び「無違反」をめざすとともに、「心と体の健康増進」を支える健康職場づくりに引き続き取り組みます。

安全衛生管理目標

◎死亡災害ゼロ

◎無事故・無災害の達成

- ・機械災害(作業機・吊り荷などによる負傷)、転落災害(重機乗降時)を防ぐための安全最優先の徹底
- ・鹿事故を回避するためのスピードダウン運転

◎交通ルール遵守による無違反の達成

- ・法定速度を守った運転
- ・公用車運転前後のアルコールチェック
- ・シートベルト(全席)着用の徹底

◎「体の健康」と「心の健康」を増進する健康職場の構築

- ・職員の健康状態や年齢などへの配慮と熱中症対策の実施
- ・厚生省の「労働者の心の健康の保持増進のための指針」に基づく「心の健康づくり」の推進

◎各種ハラスメント防止に向けた働きやすい職場づくり

- ・カスハラから職員を守るための『苦情等受付書』による情報共有と複数名による迷惑顧客の対応
- ・パワハラやセクハラなどが起きない良好なコミュニケーションの推進

【統括労働安全衛生委員会】

■ 農場HACCP研修会及び「農場HACCP推進農場」指定申請に係る報告会を開催

農場HACCP推進農場（以下「推進農場」という。）指定に向けて、さる2月20日、研修会と申請報告会を開催しました。

研修会では、十勝農業改良普及センター十勝南部支所の曾根地域係長を講師に迎え、牧場が直面しているヨネ病の防疫対策について、地域の現状を踏まえた具体的な情報提供をいただきました。

また、本年2月に（公財）中央畜産会に「推進農場」の指定申請を行ったことについて、これまで助言・指導をいただいた外部専門家（＝家畜保健衛生所、十勝農業改良普及センター本所・十勝南部支所、西川獣医師）へ申請内容の報告会を実施しました。

「推進農場」の申請については3月初めに中央畜産会で審査会が開催され、指定後は中央畜産会のホームページで公表されるとともに、有効期間2か年間を見据え、飼養衛生管理に対する指導機関等の指導・助言を優先的に受けることができます。

（→ 3/31に指定・公表となりました!）

研修会及び報告会の様子 ◀



【畜産部・十勝育成牧場】

本所・支所・牧場所在地

● 本所 ①～⑨ 支所・牧場



本所

〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目1番地23
TEL. 011-241-7551 (代表) FAX. 011-271-3776
<https://www.adhokkaido.or.jp>



監 査 室

TEL. 011-241-7557

農業経営相談室

TEL. 011-522-5579

農場整備部

TEL. 011-241-7554

総 務 部

TEL. 011-241-7551

農 用 地 部

TEL. 011-241-5751

畜 産 部

TEL. 011-241-5761

担い手支援部

TEL. 011-271-2255

農 村 施 設 部

TEL. 011-241-5701

統括労働安全衛生委員会

TEL. 011-241-7557

支所・牧場

① 岩見沢支所

〒068-0025 岩見沢市5条西5丁目2番地1 空知農業会館
TEL. 0126-23-2178 FAX. 0126-23-4260

② 苫小牧支所

〒053-0021 苫小牧市若草町5丁目5番3号 日胆農業会館
TEL. 0144-32-8171 FAX. 0144-32-3215

③ 帯広支所

〒080-0022 帯広市西12条南6丁目3番地1 農協連ビル
TEL. 0155-65-0607 FAX. 0155-33-1503

④ 釧路支所

〒085-0018 釧路市黒金町12丁目10番地 釧路農業会館
TEL. 0154-22-1538 FAX. 0154-25-4798

⑤ 中標津支所

〒086-1007 標津郡中標津町東7条南1丁目1番地2 根室農業会館
TEL. 0153-72-3296 FAX. 0153-73-2080

⑥ 北見支所

〒090-0833 北見市とん田東町617番地 オホーツク JA Bldg.
TEL. 0157-25-2826 FAX. 0157-25-9188

⑦ 旭川支所

〒070-0030 旭川市宮卜通4丁目2番5号 JA 上川ビル
TEL. 0166-25-2613 FAX. 0166-26-3464

⑧ 稚内支所

〒097-0001 稚内市末広4丁目2番31号 宗谷農業会館
TEL. 0162-33-3321 FAX. 0162-33-7339

⑨ 十勝育成牧場

〒089-2261 広尾郡大樹町字尾田708番地
TEL. 01558-7-5121 FAX. 01558-7-5159